

別記様式（第3条関係）

会 議 録（1）

会議の名称		第1回桶川市協働審議会
開催日時		令和8年4月23日（木） （開会）15時00分・（閉会）16時15分
開催場所		桶川市役所 5階 全員協議会室
主宰者の氏名		桶川市協働審議会 会長 佐藤徹
議長の氏名		桶川市協働審議会 会長 佐藤徹
出席者氏名 （委員）		佐藤徹、三浦匡史、秋山節子、平間康孝、稲元良作、内藤明、伊丹愛、木村尚之、臼田智子、青木敬一
欠席者氏名 （委員）		—
事務局職員 職名及び氏名		総務部：副部長・柿沼正修 自治振興課：課長・中野栄司、副課長兼係長・武藤晋、 主事補・見村有紀
会 議 事 項	議 題	(1) 令和8年度桶川市協働推進提案事業 第2次審査（プレゼンテーション）
	決定事項等	[決定事項] 令和8年度桶川市協働推進提案事業 第2次審査（プレゼンテーション）合格（2事業）
配布資料		（当日） 1 次第 2 第1次審査（書類審査）評価結果 3 第1次審査（書類審査）評価シート（委員本人が採点を記入したもの） 4 第2次審査（プレゼンテーション）評価シート （事前） 1 事業提案書概要 2 事業提案書（おけがわ団地自治会） 3 事業提案書（まちの保健室ことごと） 4 担当課からの意見書 5 桶川市協働推進提案事業の審査に関する取扱要領

会 議 録 (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
事務局	1 開会 ・ 配布資料の確認 ・ 会議の流れについて説明
会長	2 あいさつ
	3 議題 ＜ 審議会の公開、非公開の確認 ＞ 桶川市協働推進条例施行規則第 1 3 条第 4 項には原則公開と規定しているが、委員に諮った結果、一部非公開とする。
	＜ 傍聴希望の有無の確認 ＞ ・ 傍聴希望者 1 名
議長	(1) 令和 8 年度桶川市協働推進提案事業 第 2 次審査 審査基準等について説明を求める。
事務局	審査基準等について説明。
議長	事業提案書「住民主体の未来への地域づくり事業～おけがわ 団地自治会発足 5 0 周年記念～」について提案団体へ説明を 求める。
団体	＜ 提案団体入場 ＞ プレゼンテーション
委員	＜ 質疑応答 ＞ 行政からの情報発信以外に、民間と連携した情報発信につい て検討しているか。
団体	学校等の既存ネットワークを基盤に、民間の活用についても 今後検討する。
委員	ご高齢の方だけでなく、若年層をターゲットに事業を行うと いった主旨の説明があったが、今回の事業で新たに取組み ポイントについてご説明ください。
団体	交流会では、地域のダンスチームの招致や、イベントでの若 年層の参加枠等を設け、子供やその保護者を取り込み、世代 間の親睦を図りたいと考えている。

会 議 録 (3)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委員	他の自治会では、学校の体育館を利用しクリスマス会や新年会等のイベントを行い、子供やその保護者が多く参加していた。上手に学校と連携して実施すると良いと思う。
団体	近隣の加納小学校や東小学校と連携し、子供やその保護者が参加しやすい情報発信に努めたい。
団体	< 提案団体退場 >
議長	< 審査 > 各委員の審査を求める。 ・ 評価シートの記載
事務局	< 事務局による評価の集計 >
議長	「住民主体の未来への地域づくり事業～おけがわ団地自治会発足50周年記念～」事業については、35点満点中60%以上かつ7項目全ての項目で3点以上の評価点となることから、第2次審査合格とする。結果について市長に報告する。
議長	事業提案書「まちの保健室ことごと」について提案団体へ説明を求める。
団体	< 提案団体入場 > プレゼンテーション
委員	< 質疑応答 > 協働推進提案事業は、同一団体・同一事業で当該補助金を受けられるのは3回までとなっているが、将来のビジョンについてどのように考えているか。
団体	これまでも活動は行っていたが、今後、子供たちが同じ学びをできるようにしていきたいという思いがあり、地域や学校との繋がりを持ちながら、更にできることを積み上げていきたい。
委員	他の自治体や近隣の自治体で行っている取り組みはありますか。
団体	視察を行ったつくば市では、性や心の悩みを相談できる「あおのカフェ」という施設を新設した。また、近隣でも講演会について予算化し実施している自治体もある。

会 議 録 (4)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
	上尾市で活動している会員もおり、研修会での市町村交流もある。
委員	無関心層へのアプローチについて、工夫する点などあるか。
団体	集客のための子供が喜ぶようなワークショップを開催するなど、関心を持ってもらうための入口の工夫をしたい。
委員	幼児が性教育を理解するのは難しいのではないか。
団体	プライベートパーツといった下着で隠れるところは人に見せてはいけないことや、嫌だったら「嫌だ」って言う方がいいのかわからないという子供も多いので、「あなたの体はあなたのものだから大切にしなければいけない」といった基本的なところを教えることから始めるのが性教育と考えている。子どもにどう伝えていいかわからない親御さんも多いため、発達段階に応じて行いたい。
団体	< 提案団体退場 >
議長	< 審査 > 各委員の審査を求める。 ・ 評価シートの記載
事務局	< 事務局による評価の集計 >
議長	「まちの保健室ことごと」事業については、35点満点中60%以上かつ7項目全ての項目で3点以上の評価点となることから、第2次審査合格とする。結果について市長に報告する。
議長	4 その他 事務局からの説明を求める。
事務局	今後の予定等について説明。
	5 閉会